

2 取り付け

取り付け場所

こんな取り付け場所はお避けください。

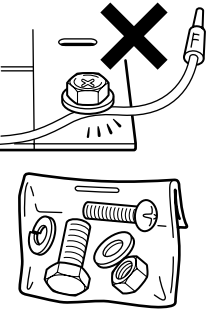
- 運転の妨げになる所
- 同乗者の安全を損なう所
- グローブボックスのふたの開閉や、灰皿の出し入れの妨げになる所
- ほこりの多い所
- 磁気を帯びた所
- 直射日光やヒーターの熱風などが当たる所
- 雨が吹き込んだり、水がかかる所、湿気の多い所

取り付け角度

水平から+60度以内で取り付けてください。

ビス・ナット類

- 必ず付属のビス類をお使いください。
- ビスやナットを締めるとき、他の配線を噛みこまないようにご注意ください。
- 車体のボルトやナットを使って共締めやアースをするとき、ハンドルやブレーキ系統のものは絶対に使わないでください。
- はずしたビス類は、小箱や袋に入れて紛失しないようにしてください。
- はずすビスの種類が多いときは、混同しないようにしてください。

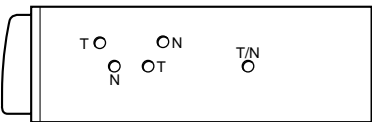


センターコンソールやインダッシュに取り付ける場合

トヨタ車、日産車、三菱車のほとんどは純正カーオーディオをはずして、そのあとに本機を取り付けられます。取り付け可能車はお買い上げ店にお問い合わせください。お車が上記以外のときは、別売りの取り付けキットが必要です。お買い上げ店にご相談ください。

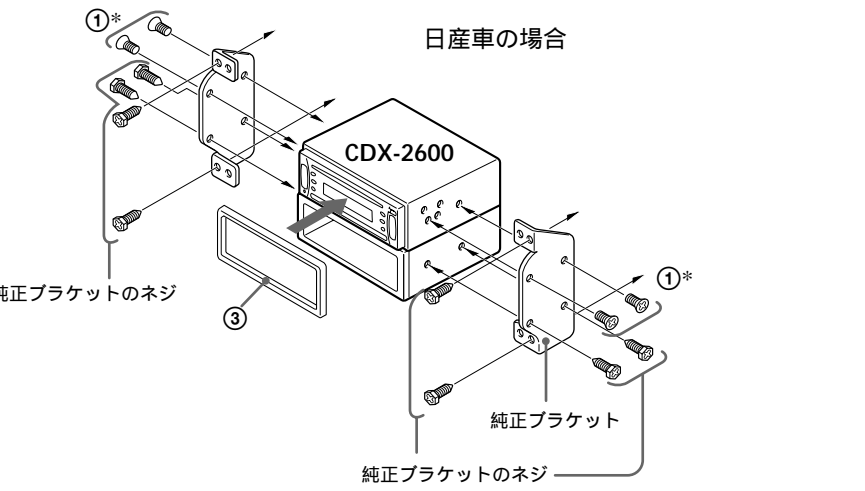
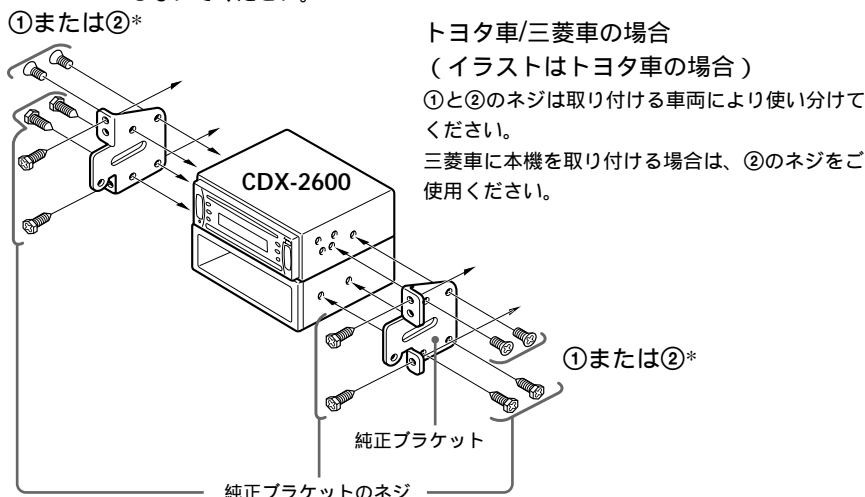
ご注意

- 本機のフロントパネルの表示窓を押したり、ボタンに強い力を加えたりしないでください。
- 純正ブラケットを本機に取り付けるとき、本機側面に刻印されている「(トヨタ車/三菱車用)」「N(日産車用)」マークにブラケットの取り付けネジ穴を合わせて、付属のネジ①または②で取り付けてください。



- 1 純正カーオーディオを取りはずす。
(取り外しかたが分からない場合は、この「取り付けと接続」オモテ面に記載されているソニーFAXインフォメーションサービスなどをご利用ください。)

- 2 本機を取り付ける。
接続例を参照して、センターコンソールやインダッシュに取り付けてください。
 - **ご注意** 本機の上に物をはさみ込まないでください。
 - 必ず純正ブラケットをはさんでからネジを締めてください。ネジだけを締めると故障の原因となります。
 - 本機のフロントパネル部の表示窓を押したり、ボタンに強い力を加えたりしないでください。



*付属の皿ネジ①またはトラスネジ②で取り付けてください。他のネジを使用すると故障の原因となります。

ご注意

本機を取り外して保管や輸送などをする場合は、皿ネジ①またはトラスネジ②を取り付けないでください。故障の原因となります。

3 取り付けと接続が終わったら

- ブレーキランプやライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、すべての電装品が正しく動くことを確かめください。
- 必ず、本体の左上にあるリセットボタンをつまようじの先などで押してください。ただし針のようなもので強く押すと故障の原因となります。



リセットボタン

ご注意

電源を接続した直後、およびリセットボタンを押した後10秒間はCDを入れないでください。10秒以内にCDを入れると故障の原因になります。もし入れた場合はリセットし直してください。

警告 安全のために

警告表示の意味

「取り付けと接続」および取扱説明書、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

警告



火災



感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、
24V車で使用すると火災などの原因となります。



禁止



助手席用エアバッグシステムの動作を妨げないように取り付け
動作の妨げになる場所に取り付けると、エア
バッグが正常に働かず、けがの原因となります。



禁止

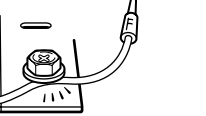


運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付け
運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げ
になる場所に取り付けや配線をする、事故や
感電、火災の原因となります。

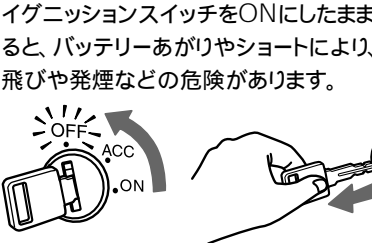
- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



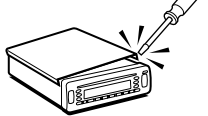
禁止



取り付け、接続作業をするときには、必ず
イグニッションスイッチをOFFにするか、
キーを抜いておく
イグニッションスイッチをONにしたまま作業
すると、バッテリーあがりやショートにより、ヒューズ
飛びや発煙などの危険があります。



分解禁止



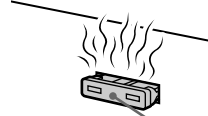
規定容量のヒューズを使う
ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記
された規定容量のアンペア数のものをお使いく
ださい。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災
の原因となります。

規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記
された規定容量のアンペア数のものをお使いく
ださい。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災
の原因となります。



禁止



ヒューズ

注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり
自動車に損害を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

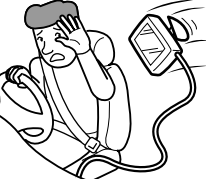
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、し
っかり固定できないなどで、火災やけがの原因と
なることがあります。

安定した場所に取り付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、
製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原
因となることがあります。



禁止



本機の通風口や放熱板をふさがない

通気口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこも
り、火災の原因となります。



禁止



アンテナは車体からはみ出さないよう取り
付ける
歩行者などに接触し、事故の原因となることが
あります。



禁止



FM/AM コンパクトディスク プレーヤー

取り付けと接続

お買い上げいただきありがとうございます。

警告

電気製品は安全のための注意事項を守らない
と、火災や人身事故になることがあります。

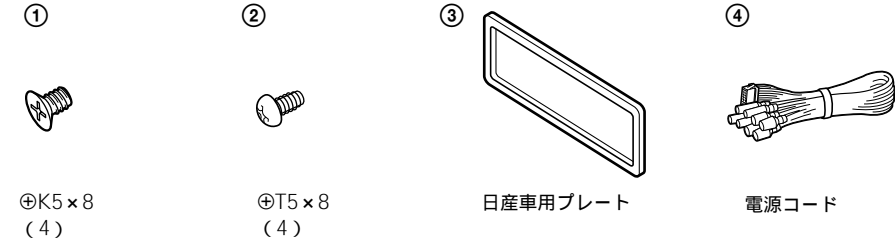
この「取り付けと接続」および別冊の取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この「取り付けと接続」および別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買い上げ店に依頼する
本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この「取り付けと接続」に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

CDX-2600

Sony Corporation © 2001 Printed in Korea

取り付け部品の確認（付属品）



この「取り付けと接続」に記載されている取り付け、接続先の機器はすべて別売品です。ただし、付属品は除きます。

ソニーFAXインフォメーションサービスのご案内（FAX付電話でご利用になれます）

カーフィッティングFAXサービス 車輦メーカー、車種・車輦形式別のカーオーディオ部の取り外し方法、各種センサー位置等の資料

①インデックスの入手 / 03-3552-7209 車輦メーカー別のBOX番号を受信

②資料請求 / 03-3552-7488 アナウンスに従いご希望の車種の該当BOX番号を入力してください。

24時間
お手元のFAXで
資料が取り出せます

- ソニーFAXインフォメーションサービスをご利用の際のインデックス入手料・資料請求は通話料のみお客様の負担となります。またFAXの機能によっては受信できない場合があります。
- FAXサービスのメンテナンス日は 毎月第2木曜日 午前8:00～午後11:00となっております。ご迷惑をおかけしますが、当日前記時間帯は資料を取り出すことはできません。ご了承ください。(第2木曜日が祭日の場合は前日の水曜日をメンテナンス日とさせていただきます。)

ソニー株式会社
〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●ナビダイヤル……………0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

●携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311

●Fax……………0466-31-2595

受付時間:月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

<http://www.sony.co.jp/>

